社会新報
植田好雄版

【発行所】
社会民主党全国連合機関紙宣伝局
週　間（水曜日発行）
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ榎本ビル5F　電話代表03(3553)3787　振替　00140-1-3203
●定価185円●1ヵ月720円●送料168円

【分局】島根県江津市敬川町937-3

２０２０年４月

ＮＯ１０

発行責任者
植田　好雄
TEL(Fax) 0855-52-7837

E-mail：yosio@helen.ocn.ne.jp

ホームページ
http://www.uedayoshio.net/

定住促進・人口減少対策
有福温泉再生など課題山積

令和２年３月定例議会は、３月２日～19日の日程で行われました。新型コロナウイルスの感染が拡大する中、小中学校や高校の臨時休校は、唐突な学校生活の幕切れによる級友との別れを余儀なくされた。イベントなどの自粛要請で地域の行事など中止となっています。春は別れと出会いの季節ですが、送別会等、「自粛」による飲食業は予約のキャンセルなど含め、地域経済にも少なからず影響が出ているといえます。又就職内定取り消しなど、若者の将来を左右しかねない事態になっています。

島根県は現在感染者は出て居らず、３月補正予算には、新型コロナウイルス対策は盛り込まれていませんが、今後の事態を見極め迅速・的確な対応が求められます。

現在建設中の新庁舎基礎工事

今議会は、Ｒ２年度一般会計当初予算１６５億５５００万円、Ｒ元年度補正予算４億８１００万円（補正後総額１６７億９９００万円）、条例改正など含め38議案（最終日条例改正２議案）が提案され、所管する各委員会に付託され審議されました。

市長の施政方針

議会初日、市長の施政方針は、「第５次総合振興計画が令和元年度に期間終了する事から、第６次計画を策定し、人口減少対策を切れ目なく行う」として、▼社会減少は抑制されたが、若者、女性の人口流出は出生数の減少に繋がり、雇用創出が喫緊の課題。地場産業の支援、企業誘致とＩＴ企業の新規立地で魅力ある雇用の創出に取り組む。▼交通ネットワークの充実で生活交通の確保と充実。超高速通信網は企業活動に必須。ＩＣＴ社会に対応した市民サービス向上目指す。▼「小さな拠点づくり」令和２年度～６年度で、桜江地区を生活機能の維持・確保モデル事業を取り組み、効果を検証する。▼有福温泉再生は一朝一夕に行かない。旅館の廃業など観光拠点の機能を失っている。１３６０年以上の有福温泉の歴史あるブランドを活かし、新たなまちづくり、ビジネスの創出を検討する」などの他に、子ども医療費助成、地域医療体制、防災・治水対策、庁舎建設など19項目にわたり基本方針と、新型コロナウイルス対策による学校の休校問題は、校長会等で意見を聞き慎重に見極めたいと述べられた。▼第６次総合振興計画のスローガンは「小さくてもキラリと光るまち」ですが、２０３０年の目標人口を２万人と想定し、人口減少対策は、待ったなしの課題です。

「キラリと光る」をスローガン倒れにしないためには、「安定した雇用の確保」「安心して子育てが出来る環境の充実」有福温泉再生」などが大きなカギになると言えます。

付託議案は

総務文教委員会には、会計年度任用職員の導入に伴う関係条例の一部を改正する条例など12件、第６次総合振興計画を定めること、その他、計画の変更など３件を含め16件を付託。

建設厚生委員会には、住宅管理に関する条例改正など８件を付託。（※左図を参照）

総務文教、建設厚生委員会に付託された議案

総務文教委員会付託議案		
議案第　1号	江津市金田ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定について	賛成多数
2号	江津市防災行政無線戸別受信機分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
3号	江津市消費生活センター条例の制定について	全員賛成
4号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	賛成多数
5号	職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例制定について	賛成多数
6号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定につい	賛成多数
7号	一般職の任期職員の採用等に関する条例の制定について	賛成多数
8号	地方公共団体の一般職員の任期付職員の採用に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	賛成多数
9号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全員賛成
10号	職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例制定について	賛成多数
11号	江津市課設置条例の一部を改正する条例制定について	全員賛成
20号	江津市監査委員条例の一部を改正する条例制定について	全員賛成
21号	第6次江津市総合振興計画前期基本計画を定めることについて	賛成多数
22号	江津市過疎地域自立促進計画の変更について	賛成多数
23号	辺地に係る総合整備計画を定めることについて	全員賛成
24号	辺地に係る総合整備計画の変更について	全員賛成
建設厚生委員会付託議案		
議案第　12号	高齢者創作館設置条例を廃止する条例制定について	全員賛成
13号	江津市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例制定について	全員賛成
14号	江津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	賛成多数
15号	江津市生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例制定について	賛成多数
16号	江津市地場産業振興センター条例の一部を改正する条例制定について	全員賛成
17号	江津市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	全員賛成
18号	江津市定住促進住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	全員賛成
19号	江津市都市再生住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	全員賛成

委員会の審議は

予算委員会には、一般会計補正と特別会計補正６件、令和２年度一般会計当初予算と特別会計６件を付託。

３月10日「総務文教委員会」、11日「建設厚生員会」、12日～16日「予算委員会」が行われ質疑・討論が行われ、19日の最終日の本会議において、各委員会報告の後「賛成・反対」討論が行われた。

総務文教委員長報告の後、議案１号、４号～６号（一括）、７号・８号（一括）、10号、21号（は反対討論２名）、22号に、それぞれ反対討論１名、賛成討論１名が立ち、採決の結果、原案通り可決された。

旧川越小学校校舎解体・整備

予算委員会は

予算委員長報告（当初予算・補正予算）については、補正の32号一般会計補正、36号下水道事業補正それぞれに反対討論１名、賛成討論１名、当初予算の25号一般会計予算に反対討論２名、賛成討論に１名、28号後期高齢者医療特別会計、29号下水道事業特別会計に反対討論１名、賛成討論１名が立ち、採決の結果、原案通り可決をしました。

予算委員会は、12日、植田好雄が所属の、建設厚生委員長報告については、14号、15号に反対討論１名、賛成討論１名が立ち、採決の結果は、原案通り可決された。

浅利漁港港湾施設維持補修工事

「旧川越小学校や川平の道路改修事業、新庁舎事業」など11ヶ所の現地調査を行いました。

当初予算は、定住促進、新庁舎建設と関連事業を中心とした予算で、有福温泉再生事業や小さな拠点づくり推進事業、防災対策事業など人口減少に抗する、第６次総合振興計画に全力で取り組むとした予算編成です。

「市内経済は後回し、市の借金は減っていないので問題」「新庁舎建設は反対。防災もＳ47年を無視した計画に問題。生活交通も充実せず、済生会の経営立直しの責任の所在は、進まない図書館建設問題」等の反対意見が出された。植田好雄も、委員会質疑で、数項目にわたり考え方を質しました。（紙面の都合で割愛します）

補正予算は、各事業の実績と決算見込み額などの調整による補正で、市債の将来的負担の軽減を図るため決算見込みによる元利償還金の調整と繰上げ償還を計上したものです。

13日、16日の二日間の審議の結果、特別会計含め全議案を可決すべきとしました。

（各議案の賛成反対討論については、「市議会だより」を参照）

消費生活相談窓口を開設

「消費生活センターの設置」を、一昨年の９月議会の一般質問で取り上げ、この度「消費生活相談窓口」として４月１日より開設されます。

消費者の苦情・相談に応じ、苦情処理の斡旋。訪問・通信販売、クレジット決済、商品購入、サービス利用した際の消費生活トラブルなどの問い合わせに対応します。

「消費者ホットライン１８８」に電話した場合、開所時間中は、消費者ホットラインから直接江津市に接続され、対面支援が必要な案件への対応が出来、利便性が向上します。

相談窓口は、１階右側の奥に設置されています。

令和３年度から「子ども医療費助成が拡充」

昨年３月議会の一般質問で取り上げた、「子ども医療費助成の拡充」が、令和３年４月より、未就学児から小学校卒業までに拡充されます。

自己負担は１ヶ月通院千円、入院２千円を上限とすることになります。

2018年川戸駅の満開の桜